医療保険制度改革関連法案－衆議院はわずか４日の審議

入院時の食事療養費は自己負担を一食 260 円から 460 円に	紹介状なしで大病院を受診する場合、初再診時に最大1万円	有効性、安全性が未確立な医療を広げる「患者申出療養」	都道府県に公的医療費削減の役割を担わせる「国保の都道府県単位化」

「採決強行はいい加減にして！医療保険制度改革関連法案の徹底審議を」

5．13緊急国会内集会

医療保険制度改革関連法案（「持続可能な医療保険制度等を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律案（以下、法案）」は、４月 17 日（金）の衆議院厚生労働委員会で審議がはじまり、22 日（水）・23 日（木）参考人質疑・24 日（金）のわずか４日の審議で委員会採決されました。

同法案は上に列挙しているような、患者さんが安心して医療を受ける権利を奪う内容が多岐にわたっています。議論を十分に行わず通してしまったのが衆議院です。

これから参議院の審議が始まります。「良識の府」であるべき参議院にふさわしく、十分な審議を行った上で廃案を求めます。

そのため、医療従事者や患者等など個人・団体が共同して、今国会３度目の国会内集会を行います。

「いまこそ国会へ」。多くのみなさんの参加を呼びかけます。

●日時　　５月１３日（水）１３時００分～１４時００分

●会場　　衆議院第１議院会館大会議室（１階）

◆代表呼びかけ人（50 音順）

花の谷クリニック院長
伊藤真美

日本赤十字看護大学客員教授
川島みどり

医療制度研究会副理事長
本田宏

いのちまもるヒューマンチェーン会議

（事務局団体）中央社会保障推進協議会／新医協（新日本医師協会）／全国保険医団体連合会／全日本民主医療機関連合会／日本医療福祉生活協同組合連合会／日本医療労働組合連合会／日本患者同盟

〒110-0013 東京都台東区入谷
1-9-5 日本医療労働会館 5F
TEL:03-5808-5344
FAX:03-5808-5345
E-mail:k25@shahokyo.jp